

# 落語立川流一門

## 北鎌倉 円覚寺山内 佛日庵

北鎌倉・円覚寺境内、開基北条時宗を祀る塔頭寺院。北条時宗公の廟所でありまた境内には川端康成の小説「千羽鶴」の舞台となった茶室「烟足軒」もある由緒ある名刹。見事な庭園と背後に広がる山の緑、止むことのない野鳥のさえずりが訪れる者を癒してくれる。最近では本堂で落語会、講演、音楽ライブを行うなどして、新しいお寺の親しみ方を提唱している。



### 立川左談次

昭和 25 年東京都生まれ。昭和 43 年師 立川談志に入門。前座名「談奈」。48 年左談次で二ツ目昇進。57 年左談次のまま「真打」昇進。若手花形落語会「三人旅」で芸術祭若手奨励賞受賞。駄句駄句会（だくだく会）同人。山藤章二氏、高田文夫氏等と月一回勉強会。



### 立川らく次

昭和 51 年生まれ。2000 年立川志らくに入門、2007 年、立川流家元・談志自ら厳しい審査を下すことで有名な二ツ目昇進試験に合格し、晴れて二ツ目昇進。志らく一門屈指の正統派と云われ、得意のイラストは現在、漫画雑誌「週刊モーニング」でイラストの連載コーナーを持つほどの腕前！宝塚歌劇検定 3 級、第一種教員免許（美術）を所持。帝京平成大学非常勤講師。



### 立川志の八

昭和 49 年横浜市生まれ。町田デザイン専門学校卒業。2000 年落語立川流、立川志の輔に入門、前座名志の八。2009 年二ツ目昇進。2011 年第 10 回さがみはら若手落語家選手権優勝。2012 年前橋 第四回若手落語家選手権 優勝。現在は地元横浜や下北沢などで定例の会を開いている。



### 松岡慎太郎

1966 年（昭和 41 年）4 月 18 日生まれ東京都新宿区出身、明大中野高校卒業。立川談志個人事務所「談志役場」代表。立川談志の著作物の管理の他、落語会や書籍、映像作品の企画制作を行う。

### 企画・プロデュース・司会 植竹公和（歌謡放送作家）

「オレたちひょうきん族」、「上岡龍太郎がズバリ」「1 億人の大質問!? 笑ってコラえて!」から政治情報番組まで硬軟放送作家。老舗お笑いライブ新人コント大会（ラ・ママ）の主催メンバー。杏里、角松敏生の作曲もこなす作詞作曲家ラジカントロプス 2.0（ラジオ日本）司会プロデュースも。1977 年法大落研時代に円生、馬生、柳朝、小南、小朝で九段会館にて、初の興行を打ち、同年、自らも演者として、本牧亭や新宿明治安田生命ホールで落語会を開く演芸の虫。

